

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 草 加 両 新 田 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	創作活動も丁寧に事前準備がされており、仕上がった可愛い作品に喜んでいました。通うようになって大変多くの成長がありました。
適切な支援の提供	公園遊び等は本人にもあっていると思うし、制作もしている。過ごし方の様子については写真もあり、思い出になる。
保護者様への説明等	連絡帳でその日に行った公園の名前を教えて下さるのが嬉しいです。 自分と離れている時、子供が楽しんでいる姿を想像しています。
非常時等の対応	公園ではきちんと手を繋いで歩いてくれるようになりました。
満足度	平日も行きたいと言ったり、体験した図書館が印象に残っているようで、行きたいと言っています。 英語プログラムも楽しめたようです。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	全員が正しい姿勢で椅子に座れる事を目標に、椅子の高さの調節や、足を置く位置を明確に示す。
業務改善	プログラム内容をスタッフ間で共有し、より具体的に療育に繋がる内容となるよう改善していく。 送迎時スタッフ2名体制の徹底を図る。
適切な支援の提供	平日の移行支援として、学校生活に向けての取り組みをプログラム等に組み込む。 スタッフや児童さんの人数により、外出先を調整する。
関係機関や保護者との連携	保護者との面談内容や、送迎時に頂いた話をスタッフ全体で迅速に共有できるような環境作りを進める。
保護者様への説明責任等	保護者会の実施は実現できなかった。現状を踏まえるとオンラインでの開催を検討する。アンケート結果等を文章に起こし、手紙等の形で保護者の方と共有を図る。
非常時等の対応	避難訓練(防災訓練)のプログラムについての詳細を手紙にして、避難場所やその月の訓練目的を保護者の方に事前周知する。